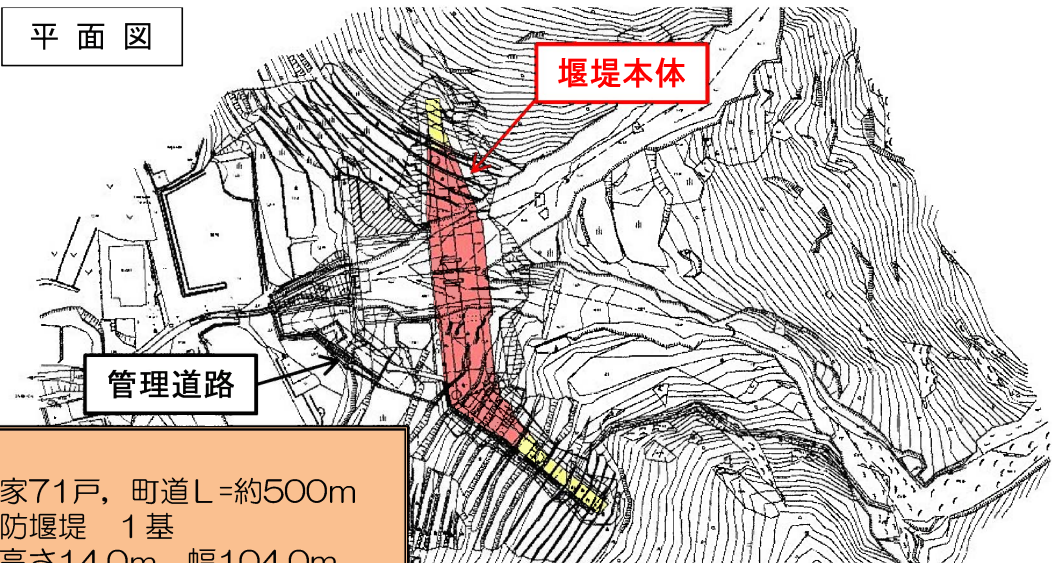


平成30年7月豪雨に伴い、安芸郡海田町畝において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和3年3月12日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



平面図



【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
全壊：2戸
半壊：16戸
町道：約410m

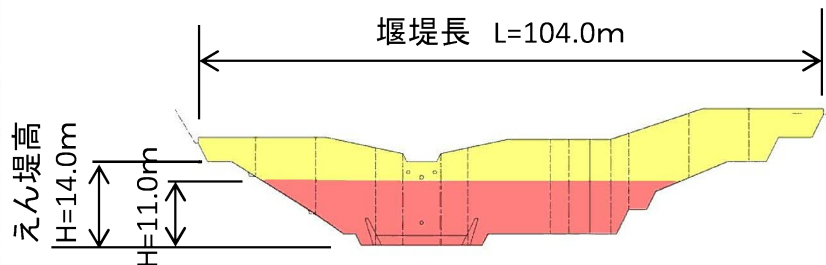
【事業概要】

保全対象：人家71戸，町道L=約500m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ14.0m，幅104.0m
（緊急事業分：高さ11.0m）
採択額：約3.5億円（緊急事業）

被災状況



堰堤一般図



設計：復建調査設計株式会社
施工：三興建設株式会社
発注：西部建設事務所

■ 災害関連緊急砂防事業
■ 砂防激甚災害対策特別緊急事業

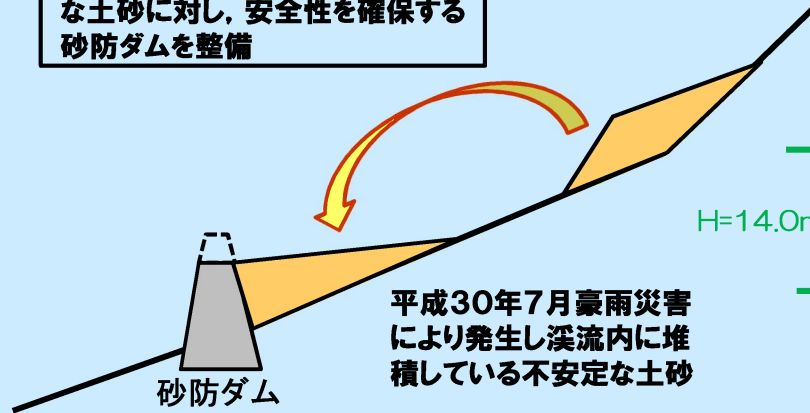
■進捗状況



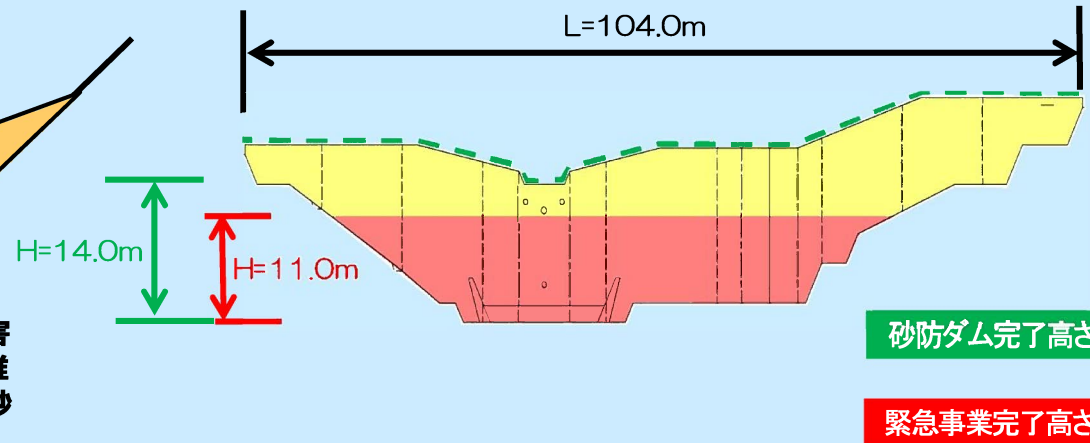
工事完了（令和3年3月12日）

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

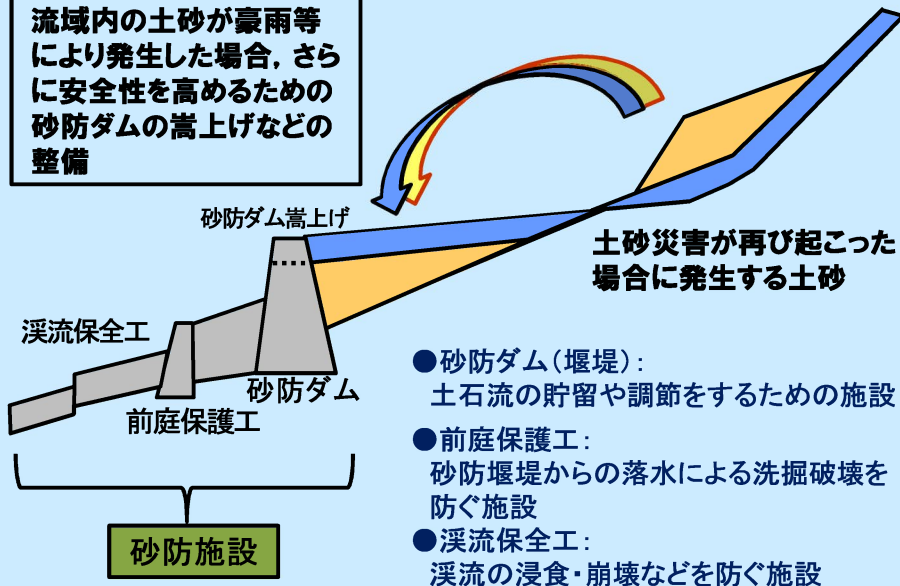


楠木谷川砂防ダム

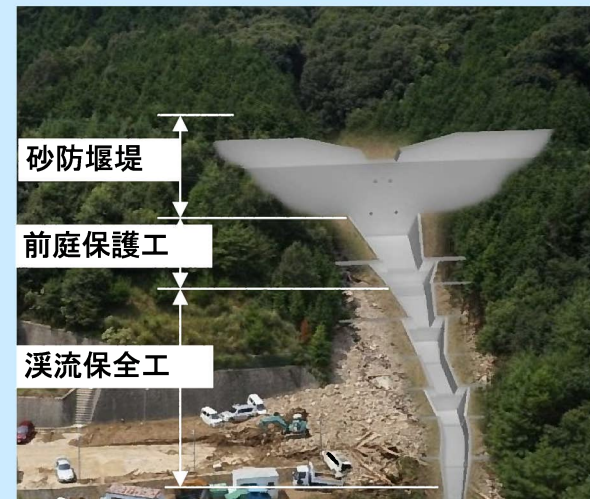


引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



- 砂防ダム(堰堤): 土石流の貯留や調節をするための施設
- 前庭保護工: 砂防堰堤からの落水による洗掘破壊を防ぐ施設
- 渓流保全工: 渓流の浸食・崩壊などを防ぐ施設



砂防施設完成イメージ